

# 大学の教育・研究成果を Web で出版

お茶の水女子大学 E-book サービスで叶える新しい出版の形

## 目的・趣旨 |

「お茶の水女子大学 E-book サービス (E-book サービス)」は、お茶大の情報発信力をサポートし、研究・教育成果を社会に還元することを目的とした出版事業で、平成 24 年 3 月にサービス開始しました。

著者、お茶の水学術事業会、附属図書館の三者による協働体制により、「お茶の水女子大学 E-book サービス運営委員会」の下で図書館が運営しています。

## 実施内容 |

○研究・教育成果を電子出版：ISBN も付与する本格派です

本学の教職員・学生（卒業生・修了生・卒園生を含む）の「単行書相当」の研究・教育成果を E-book（電子書籍）としてインターネット上に無料公開します。誰でも自由に電子版を閲覧・印刷・ダウンロードすることができるほか、希望者はオン・デマンド出版による冊子製本版を有償で入手することもできます。

○既存の仕組みを最大限活用：エコ・システムです

システムは、既存の機関リポジトリ（愛称：TeaPot）を活用し、電子書籍の「顔」となるページだけを自前で開発しました。このため、開発・運用経費はほとんどかかっていません。また、オン・デマンド出版は、お茶の水学術事業会の協力を得ています。

○出版のプロセスはとてもシンプル：図書館が最大限サポートします

著者は著作物の「概要レポート」を提出→E-book サービス運営委員会で採否を審議→著者・附属図書館・お茶の水学術事業会との間で出版契約締結→著者は完全原稿を作成（状況に応じて図書館がサポート）→完全原稿受領後、1 カ月以内に Web 公開

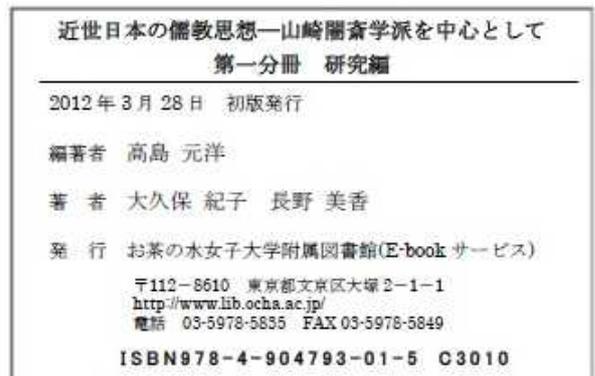
## 実施成果 |

○2 つの作品の利用実績は、想定以上：

DL・販売冊数（2013/10/11 現在）  
 「近世日本の儒教思想」8 冊、7,038DL  
 「古今和歌六帖全注釈：第一帖」17 冊、4,381DL



E-Book サービス画面



本書の著作権は著者が保持しています。著作権法上の著作権の制限を超える利用については、

E-Book サービス奥付

○著者の喜びの声も届いています：

「E-book も読者に読まれているようで安心」  
「内容的にかなり専門的であるにも関わらず、多くの方にDLいただけていることに驚き」  
「丁寧に作った甲斐あった」

○各ステークホルダーにとってのメリット：

<社会>

- ・ 商業ベースでは困難と考えられる図書の出版を促進し、オープンアクセスで公開することで、情報流通の促進、情報格差の是正、基礎研究の進歩に貢献します。

<読者>

- ・ Web が利用できれば、いつでもどこからでも無料で図書の全文が読め、全文検索など紙の本にはない利便性が得られます。書籍の形で入手し、蔵書として備えることも可能です。

<研究者>

- ・ 出版という形で著作を公開できるチャンスが広がりました。ページ数などの制限もありません。
- ・ 排他的な出版契約ではないため、将来の商業出版社からの出版の可能性を阻害しません。

<大学>

- ・ 大学の研究・教育成果の発信強化、大学のブランド力の向上に繋がります。
- ・ 若手研究者の研究業績づくりのサポートが可能です。

<図書館>

- ・ 研究者の研究活動、出版過程、学術情報流通に対する理解を深めることができました。
- ・ 研究者からの図書館・図書館員の役割に対する認識と信頼が深められました。

## 今後の展開・課題 |

○E-book サービスの可能性追求：著者の「教育研究成果を公開したい」という希望が全ての出発点。出版の形は無限大です。

- ・ 初めての理系の教科書を出版予定
- ・ 書籍以外の教育・研究成果を、関連論文とともに公開予定
- ・ インターネット公表した博士学位論文を、更にブラッシュアップして電子出版予定

○更なる安定的な運用を目指して：図書館内外の関連部署とも連携し、体制強化をしていくことが課題です。

## 参考文献・URL |

- ・ お茶の水女子大学 E-book サービス  
<http://www.lib.ocha.ac.jp/e-book/>

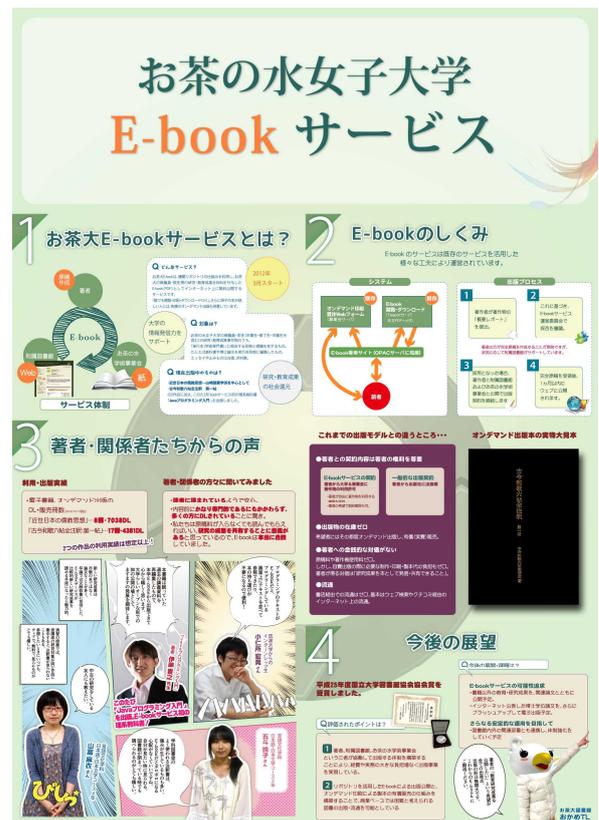
## 連絡先 |

お茶の水女子大学図書・情報チーム

E-book サービス担当

〒112-8610 東京都文京区大塚 2-1-1

TEL: 03-5978-5833



第 15 回図書館総合展の発表ポスター